

中央市議会 だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>



残したい風景 -とよとみ 山の神から一望する盆地-



特集 学校給食センター用地取得

- 12月定例会で決まったこと……P4
- 審議結果……………P7
- 市長の行政報告……………P8
- 一般質問に7議員……………P9
- 委員会レポート……………P12
- 3月定例会の予定……………P17
- 市民の談話室・編集後記……P18

センター用地取得

してまいります。

今定例会では、田富北小学校東側の甲府市水源用地に学校給食センターを整備するための用地や設計に関する補正予算などが議題となりました。議決されたことで、いよいよ周辺一帯の整備事業が本格的にスタートすることとなりました。今回は、その「学校給食センターの整備」にスポットを当てて特集します。

議会からの質疑

問 今回取得する土地はリニアが通過して分断されるが、分かれた内の給食センターを建てない方の土地はどう利用するのか。

答 具体的な活用方法は現時点で決まっていないが、駐車場などの利活用は検討している。

問 リニアで分断される内、給食センターを建てない方の土地は購入しなくても良いのでは。

答 甲府市水道局との協議の中でも、一括購入を前提で進めてきた。

新しい学校給食センターがなぜ必要？

より安心・安全な学校給食の提供のため、文部科学省から平成21年に学校給食衛生管理の新基準が示されました。

新基準の中では新たに

①「汚染作業区域(下処理室など)」、「非汚染作業区域(調理室など)」、また「その他の区域」を部屋単位で区分すること。

②跳ね水による二次汚染の防止や細菌の増殖を抑制するため、ドライシステム(全ての排水が排水管を通して流れる方式)を導入すること。

③内外の空気を分断するため、外部に開放される部分にはエアカーテンを設置すること。

などが挙げられています。

現在の学校給食施設の状況を鑑みの中で、これらの基準をクリアするため、学校給食センターの新設について協議してきました。

討 論

反 対 討 論

◆一般会計補正予算

・自校方式の継続を訴える立場から反対

かねてより学校給食は、自校方式が良いと主張してきた。リニア整備に伴い移転を余儀なくされるが、学校給食室も補償の対象となり、自校方式を継続することは可能と考える。

◆不動産取得の件

・給食センターの建設を前提とした不動産取得には反対

中央市の給食は現状の自校方式を推進すべきと考えており、給食センターの建設には賛成できない。

特集 学校給食セ

本市では、平成37年に予定されているリニア中央新幹線の開業に向け、田富北小学校の移転を始めとした周辺一帯の大規模整備事業が計画されています。議会では、平成23年から全議員を委員としたリニア中央新幹線対策特別委員会を立ち上げ、メリット・デメリットを含めた多くの調査・研究をしてまいりました。議会だよりでは「特集」を組み、田富北小学校周辺一帯の大規模整備事業の進捗状況を皆さまにお伝え

12月定例会で審議された 給食センター整備に関するもの

○平成28年度一般会計補正予算（第5号）

- ・給食センター建設用地取得 1億3,940万円
- ・給食センター設計業務委託 2,116万円

○不動産取得の件

- ・学校給食センター用地として、甲府市から土地を取得するもの



現施設の視察（平成27年7月豊富小学校）

学校給食センター整備に関する審議の経緯

◆市長からの諮問により議員を含めた中央市給食施設検討委員会が発足。（平成22年2月）

平成23年9月に「市内すべての学校給食を共同調理することは可能であり、新基準に合致した給食センターを建設することが望ましい」とする旨の答申が出される。

◆「中央市給食センター整備に関する計画等の策定に係る請願」が提出される。

答申に沿った方式を見直し、旧田富・玉穂・豊富の各3地区に給食センターを建設する整備案を再検討するよう請願が提出され、現施設の視察や担当課を交えた勉強会をする中で3か月間におよぶ審議を重ね、昨年9月定例会にて起立採決の結果「不採択」とした。

◆今定例会の補正予算で「給食センター設計業務委託」および「給食センター建設用地取得」が予算計上される。

反対討論があり、起立採決の結果「可決」。また、追加提案された用地取得の件についても同様に起立採決の結果「可決」された。

9億262万円を追加

12月定例会は12月6日から12月20日までの15日間の会期で開催され、市長提案の条例関係7案件、補正予算5案件、その他5案件、議員提案の委員会条例改正1件を審議しました。また、最終日には不動産取得の件について追加提案され、審議しました。

一般会計補正予算

総額130億3,324万円に

一般会計補正予算のおもな内容

総務費

番号制度に伴うシステム改修業務委託等	353万円
法人事業所への還付金の支払いによる不足分	600万円

民生費

臨時福祉給付金支給事業	8,101万円
豊富保育園の大規模改修工事に係る設計業務委託	939万円
子ども医療費助成金支給事業	840万円
介護保険特別会計への繰出金	▲2,778万円



改修予定の豊富保育園

農林水産業費

農産物直売所「た・から」事務室他改修工事等	747万円
-----------------------	-------

教育費

三村小学校プール改修工事	4,233万円
田富南小学校プール改修工事	4,536万円
田富北小学校移転計画業務委託	1,218万円
給食センター設計業務委託	2,116万円



側面がテープで補修されている三村小学校プール

諸支出金

給食センター建設用地取得	1億3,940万円
財政調整基金積立金	2億9,676万円

特別会計補正予算

会計名	補正額	総額
後期高齢者医療特別会計	26万円	2億2,844万円
介護保険特別会計	▲7,569万円	19億1,655万円
簡易水道事業特別会計	1,863万円	2億8,234万円
下水道事業特別会計	5,563万円	13億8,408万円

教育予算を中心に

おもな条例改正

- 「庁舎整備室」及び「リニア交通政策課」が新設されます。
(中央市行政組織条例の改正)

新庁舎整備とリニア中央新幹線の開通を見据えた組織機構の改編に伴い、平成29年4月1日から「庁舎整備室」及び「リニア交通政策課」が新設されます。

- 敬老祝金の支給対象が**満88歳**及び**満100歳**に達する方になります。
(中央市敬老祝金支給条例の改正)

満77歳、満88歳、満99歳、満100歳に達する方を対象に支給されていた敬老祝金ですが、敬老祝金支給制度の見直しに伴い、敬老祝金の支給対象が満88歳及び満100歳に達する方になります。
※満100歳に達する方への支給は、従来通り市内に10年以上居住されていることが要件です。

指定管理者の指定

- 市の5件の施設について**指定管理者が決まりました**

◆中央市交流促進センター・農産物直売所・農畜産物処理加工施設(道の駅とよとみ)

⇒ 一般財団法人 中央市農業振興公社

◆中央市与一弓道場 ⇒ 株式会社 えべし

◆中央市豊富郷土資料館 ⇒ 株式会社 えべし

◆中央市シルク工芸館ふれあい館 ⇒ 株式会社 えべし

◆中央市豊富シルクの里公園 ⇒ 株式会社 えべし

道の駅を除く4施設は一体的に管理運営する一括公募。民間活力の導入による成果に期待します。

議員提出議案(条例改正)

- 税務課**に関する案件は**総務教育常任委員会**で審査するようになります。
(中央市議会委員会条例の改正)

常任委員会で審査する所管の見直しを行いました。平成29年2月20日から税務課に関する審査は厚生常任委員会から総務教育常任委員会へ変更します。

豊富庁舎に整備された 新しい豊富中央公民館 を視察しました

今定例会最終日の閉会后、豊富庁舎に新たに整備された豊富中央公民館を視察してきました。

多目的トイレの新設や段差の解消など、公民館として環境改善が進んでいます。

今後も利用者目線に立った運営を期待します。



豊富庁舎2階に整備された豊富中央公民館を視察

第2回臨時会

平成28年第2回中央市議会臨時会が11月30日に開催され、市長提案の条例案件3件、補正予算8件を審議しました。また、報告が1件ありました。

条例改正

○職員の給料月額や扶養手当の額また職員や特別職、議員の期末・勤勉手当の支給率が変わりました

- ・中央市職員給与条例
- ・特別職の職員で常勤のものものの給与及び旅費に関する条例の改正
- ・議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

人事院勧告などにより、職員の給与月額や扶養手当の額、また勤勉手当の支給率などが変わりました。また、職員の給与改定等に照らし合わせ、常勤の特別職や議員の期末手当の支給率も変わりました。

補正予算

中央市一般会計補正予算(第4号)	1,704万円を追加	(総額 121億3,061万円)
国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	45万円を追加	(総額 38億9,545万円)
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	4万円を追加	(総額 2億2,818万円)
介護保険特別会計補正予算(第2号)	49万円を追加	(総額 19億9,224万円)
下水道事業特別会計補正予算(第2号)	46万円を追加	(総額 13億2,845万円)
農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	15万円を追加	(総額 2億5,582万円)
田富よし原処理センター事業特別会計補正予算(第2号)	6万円を追加	(総額 8,681万円)
上水道事業会計補正予算(第2号)《収益的支出》	27万円を追加	(総額 2億5,072万円)

※いずれも、給与改定等による補正をしました。

報 告

和解及び損害賠償額の決定

車道内の瑕疵による事故にかかる和解および損害賠償額について専決処分の報告がありました。

平成28年第4回定例会審議結果

○賛成 ×反対 (名執義高議長を除く)

種別	案件名	副議長	フォーラム中央								市民クラブ	公明党		日本共産党		無所属		結果
		宮川弘也	山本国臣	田中一臣	福田清美	田中健夫	伊藤公夫	河西茂	小池章治	金丸俊明	斉藤雅浩	井口貢	田中輝美	田中清	木下友貴	山村一	関敦隆	
条例改正	・中央市行政組織条例中改正の件																	
	・中央市税条例等中改正の件																	
	・中央市国民健康保険税条例中改正の件																	
	・中央市敬老祝金支給条例中改正の件																	
	・中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正の件																	
	・中央市公民館条例中改正の件																	
平成28年度補正予算	・平成28年度中央市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○
	・平成28年度中央市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)																	
	・平成28年度中央市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・平成28年度中央市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)																	
	・平成28年度中央市下水道事業特別会計補正予算(第3号)																	
その他	・指定管理者の指定の件																	
	・指定管理者の指定の件																	
	・指定管理者の指定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・指定管理者の指定の件																	
	・指定管理者の指定の件																	
	・不動産取得の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○
議員提出	・中央市議会委員会条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成28年第2回臨時会審議結果

種別	案件名	副議長	フォーラム中央								市民クラブ	公明党		日本共産党		無所属		結果
		宮川弘也	山本国臣	田中一臣	福田清美	田中健夫	伊藤公夫	河西茂	小池章治	金丸俊明	斉藤雅浩	井口貢	田中輝美	田中清	木下友貴	山村一	関敦隆	
条例改正	・中央市職員給与条例中改正の件																	
	・中央市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・中央市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件																	
平成28年度補正予算	・平成28年度中央市一般会計補正予算(第4号)																	
	・平成28年度中央市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)																	
	・平成28年度中央市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)																	
	・平成28年度中央市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・平成28年度中央市下水道事業特別会計補正予算(第2号)																	
	・平成28年度中央市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)																	
	・平成28年度中央市田富よし原処理センター事業特別会計補正予算(第2号)																	
	・平成28年度中央市上水道事業会計補正予算(第2号)																	

新都市公園には防災機能を充実させ 防災・減災対策の強化を図ります

市長の

行政報告

12月
定例会

中央市長 田中久雄

新たな表彰制度について検討を重ねた結果、スポーツ分野で優秀な成績を収め、本市の名を高めるとともに、感動と勇気・夢や希望を与えていただいた方々を顕彰する「中央市スポーツ栄誉賞」を新たに創設し、このたび、平野美宇選手に大賞を贈呈しました。

行政報告

市庁舎整備

「効率的で温かい、これからの行政サービス協働拠点」として末永く親しまれるよう、全庁体制での検討を行っています。現在、既存・増築庁舎の配置図に各課のレイアウト等を含めた平面計画案の作成を終えました。31年度竣工に向け工程を

進めています。

指定管理者の指定

「道の駅とよとみ」を除く4施設については、新たな産業と雇用の創出の実現、将来を見据えた効率的な管理運営を図るため、一体的に管理運営する一括公募としました。民間活力の導入により、多様化するニーズへの対応や更なるサービス向上、新たな事業展開に期待しています。

公共施設等 総合管理計画

合併後の施設全体の最適化を図るため、26年度から3年間の継続事業で進めてきましたが、パブリックコメントを経て、策定が完了しました。

健康づくり推進に 向けた覚書の締結

情報交換、特定健診やがん検診の受診促進、生活習慣病予防の徹底や、



平野選手へ中央市スポーツ栄誉大賞を贈呈

田富北小学校移転に 伴う新都市公園建設

新設する公園の規模や設置場所の協議・検討を行い、救助復旧の活動拠点や応急仮設住宅の建設等の避難拠点機能も有する約5分の公園を計画しています。

リニア中央新幹線

沿線の大部分で中心線測量が完了し、次のステップとなる道水路の付替え説明会や、用地測量説明会をはじめとしています。リニア活用基本構想についても策定に向け意見の取りまとめを行っており、リニア効果の実感と享受ができるまちづくりを着実に進めていきます。

Q 総合球技場を中央市に

A 都市基盤の整備に努める



リニア駅予定地周辺から見た中央市

金丸 俊明 議員

金丸議員 ①リニア駅開業を見据え、周辺整備事業計画における総合球技場の受け皿となる場所を提案することが必要では。②駅周辺の都市計画の見直しと、関係先への働きかけは。

市長 ①市の考えをまとめ、県に対して要望する。②進行中の県の区域マスタープラン見直しと整合させる必要がある。30年度から31年度にかけて、市の都市計画プランを見直す。

A **Q**

人材育成は
能力開発を図る

関 敦隆 議員

関議員 ①職員研修の計画的な実施は。②研修期間と具体的内容について③職員の能力把握は。

総務課長 ①市の基本方針に基づき、階層研修や能力研修を実施している。②期間は研修により異なる。内容も、各階層の研修や能力開発などさまざま。

総務課長 ①調査を行い適正配置の参考とする。②時間外勤務は縮減対策に則って実施。時間外勤務に関わらず、人事評価制度に基づき評価。③人事評価制度で設定した目標に向けチャレンジする過程で、能力開発・

総務課長 ①採用時、資格の確認をしている。所属によって随時専門の研修を受講し、業務に活かしている。②先進事例に携わった経験を有する業者に資料収集や委員会の運営支援などを委託。

③今年度から自己申告により特性・能力・意向を把握し、公務能率の増進を図る。

関議員 ①人事異動の希望について。②残業管理と評価について。③チャレンジ精神の育成について。④昇任・昇給について



評価と育成の相乗効果を



田富よし原処理センター

Q 田富よし原処理センター区域内の整備方針は

A 早期に公共へ切り替えたい

伊藤 公夫 議員

伊藤議員 田富よし原処理センター区域内の下水道管渠の整備方針は。
下水道課長 稼働開始から39年が経過し、老朽化が進行している。早期に公共下水道への切り替えを進めることが最重要課題であると考える。処理区域全体は公共下水道の排水区域として都市計画決定し、下水道事業計画区域の変更も既に行っている。また、公共下水道へ切り替えるための排水システムの具体的な整備にも着手している。

【関連質問】

▼ 齊藤雅浩議員

▼ 宮川弘也議員

A **Q**

妊婦相談の拡充は

切れ目なく支援する

田中 清 議員



道路の陥没と補修のようす



田中議員 妊婦相談の実態と子育て支援の拡充について。

健康推進課長 妊娠の届出時から、赤ちゃんの全戸訪問やストレスチェック等、切れ目ない支援を図っている。

田中議員 ①道路の陥没事例と補修実績、また空洞化診断は。
②災害時の二輪車の活用は。

建設課長 ①平成27年度は24カ所、今年度は30カ所の陥没を把握・補修した。25年度、道路ストック総合点検事業として舗装路面調査を実施した。平成30年度の維持管理修繕計画の策定に向け、空洞化診断についても検討したい。

危機管理課長 ②消防団に13名の赤バイク隊を編成。初期消火など機動性を発揮した活用を想定している。

【関連質問】

▼ 田中輝美議員

▼ 福田清美議員

渡辺議員 ①リニア駅近郊の開発は。②市の交通ネットワーク整備は。シルクライン延長線の橋の新設は。③空き家の実態調査と専任担当者への設置について。

市長 ①県のマスタープランの見直しに対応し、秩序ある土地利用、都市基盤整備を進める。②リニア駅と身延線をつなぐアクセス強化を図る。「長期計画」に位置づけ

Q リニア効果を実感できるまちづくりは

A 秩序ある土地利用に努める

渡辺 亨 議員



延伸が望まれるシルクライン

ている。
政策秘書課長 ③空き家実態調査と並行し、空き家バンクの設置に向け協議している。現時点では

専任担当者の設置は考えていない。

A **Q**

新婚世帯への経済的支援は
金銭給付以外の施策を実施

田中 輝美 議員

田中議員 ①国の「結婚新生活支援事業費補助金」の活用や、市独自の支援策は。②妊娠初診費用の助成は。

市長 ①金銭給付による支援は検討していない。まち・ひと・しごと創生

総合戦略に基づく施策の展開を更に図る。
健康推進課長 ②現時点では補助は考えていない。妊娠中の生活や栄養相談等に努める。

田中議員 子育て応援アプリの推進は。
政策秘書課長 情報収集に努め、研究し実施の是非について判断する。

田中議員 B型肝炎ワクチンの予防接種の周知について。



世田谷区で配信されている子育て応援アプリ (世田谷区HPより)

▼ 関連質問
敦隆議員

健康推進課長 事前に広報やホームページ、検診時等で周知し、4月以降に生まれた対象児には個別に予診票を送付、10月以降は窓口で直接渡ししている。



消えかけている道路の区画線

Q 公契約条例は A 国レベルの法整備を

木下 友貴 議員

木下議員 ①中央市の公契約の現状は。

②公契約条例の制定は。

管財課長 ①27年度、278件。本市の発注に

関連して、賃金未払い訴訟等は承知していない。

市長 ②適正な労働条件確保は重要。国レベルの法整備が望ましい。法制

化を働きかける。

木下議員 ①市内の区画線の現状は。

②「消えた・見えにくい」区画線の塗り直しは。

建設課長 ①パトロール等で把握している。

②緊急性を考慮、早急な対応に心がける。

木下議員 就学援助金支給の時期は。

教育長 10月に初回分を支給している。新入学用品費の早期支給を検討したい。

【関連質問】

▼関 敦隆議員

総務教育常任委員会

審査ポイント

指定管理のサービス向上と雇用の創出について

中央市公民館条例中改正の件

〈生涯教育課〉

問 従来の豊富中央公民館から大幅に変わる

が、運用に関する調査は。

答 利用者の方々との

2度に渡る協議の上、意

向を踏まえ改修工事を

実施。施設の貸出は暫

定的にシルバー人材セン

ターに委託し、問題点等

ある場合は新年度に向

け速やかに対処する。

平成28年度一般会計補正予算

〈財政課〉

問 社会資本整備総合

交付金が減額され市債

を増額しているが、交付

金減の理由は。

答 申請した補助率か

ら、実際の補助率が低

下した。幹線道路整備

のため事業費を減額で

きず、財源を合併特例

債に組替えた。

〈教育総務課〉

問 田富北小学校移転

先の地質調査はどのよ

うに調査するのか。

答 今の施設に影響な

い場所でボーリング調査

を行う。

指定管理者の指定の件

〈政策秘書課〉

問 サービスの向上と

雇用の創出について説明

を。

答 地域振興の拠点と

して憩いの場、交流の場

を創出する。新たに体

験教室を組合せた宿泊

ツアーやアートフェスティ

バル、健康イベント等を

実施予定。HPや

SNSによる情報提供、

また職員への接遇研修

やAED管理士の資格

取得も行う。各施設を

複合的に利用できる、パ

ック券販売も計画。雇用

については、率先して市

内に居住する者の採用



指定管理される豊富郷土資料館(左)とシルクふれんどりい(右)

を図る。

問 公園遊具の管理に

ついて、老朽化や破損に

よる費用負担等の取り

決めは。

答 協定書によりリス

ク分担表を作成。管理

運営、整備維持管理と

して1件30万円未満は

株式会社へし、それ以

上は市の負担。

厚生常任委員会

審査ポイント 豊富保育園のトータル的な設計は

中央市条例等中改正の件

〈税務課〉

問 市民に関係する省エネ住宅の減税について、詳しい説明を。

答 特定の条件下において、熱損失防止改修工事をおこなった場合に固定資産税を1/3に減額する。

中央市敬老祝金支給条例中改正の件

〈高齢介護課〉

問 敬老祝い金に代わり人間ドックへの補助等をおこなうという説明だが、当事者が有難いと感じる施策の提供が必要と感じるが。

答 色々な受けとめ方があるが、健康寿命の維持の方に政策転換したいと考えている。

中央市指定地域密着型介護サービス

の事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正の件

〈高齢介護課〉

問 条例改正による効果的な支援への流れについて説明を。

答 地域住民との交流をはじめた。自治会を通じて地域行事や防災訓練にも関わりながら、事業内容や活動状況を知っていたらいい。

平成28年度一般会計補正予算

〈子育て支援課〉

問 近隣の豊富小学校の整備や豊富公民館の解体工事などを加味し、豊富保育園のトータル的な設計を検討する考えは。

答 集約的に公共施設がある地域で、小学校プールの解体・新設に伴い活用できるスペースが生じるため、今後の状況により検討する。

産業土木常任委員会

審査ポイント 集積困難な耕作放棄地の開発は

平成28年度一般会計補正予算

〈建設課〉

問 田富玉穂大津線の整備進捗状況は。

答 補償算定が終了し、現在は順次用地交渉中。進捗はほぼ予定どおり。

〈都市計画課〉

問 東花輪駅前から田富玉穂大津線に至る市道工事を小井川駅方面まで延伸するようなリニア開通と道路整備の一体的な考えは。

答 幹線道路網の基本計画の中で、東花輪・小井川駅間で道路で繋げる計画はある。

〈農政課〉

問 集積が困難な耕作放棄地の開発は、中間管理機構の発展的な計画に取入れることは可能か。

答 豊富地区北部では国庫補助事業による圃場整備や水路の布設などの大規模な基盤整備事業を計画中。農業法人等に貸出すことで耕作放棄地を解消し、ここを核として周辺に広げていく計画。

平成28年度下水道事業特別会計補正予算

〈下水道課〉

問 この時期に社会資本整備総合交付金が増額補正された理由は。

答 県から交付金の追加交付の打診があり申請した。



東花輪駅から小井川駅へ向かう道路

総務教育常任委員会

閉会中の常任委員会 調査・研究報告

◆日時 平成28年11月7日(月)
13時30分～

◆テーマ 改築した「山梨県消防学校」の視察について

総務教育常任委員会は、平成28年3月に竣工した、今福地区にある「山梨県消防学校」を視察しました。

消防学校では、消防職員に対する山梨県の災害特性に応じた専門的かつ実践的な教育をおこなうと同時に、自主防災組織等への教育訓練・研修も実施しています。また、大規模災害発生時には自衛隊等の応援部隊の基地局として機能することも想定されているそうです。

視察では救急実習室や分析室のある教育管理棟、山岳救助訓練施設・迷路訓練室がある総合訓練棟など、各施設の設備・機能について説明を受け、災害に対する知識を深めました。委員からは地元自治会が受けた研修について質問があり、防災の講和や消火訓練、救急通報の知

識習得、火災体験などの研修内容も確認しました。

今回の視察を活かし、防災に関する更なる啓蒙活動・政策立案を検討してまいります。



山梨県消防学校の分析室

厚生常任委員会

閉会中の常任委員会 調査・研究報告

◆日時 平成28年11月2日(水)
13時30分～

◆テーマ 本市の貧困対策の取り組みについて

子どもの貧困が深刻化しています。貧困率は16.3%と過去最悪になりました。今や、6人に1人が貧困に悩み待たなしの対策が求められています。

今回は「本市の貧困対策の取り組み」について、実態把握するために本市の現状と、どのような支援が行われているのかを、教育委員会、福祉課、子育て支援課出席のもと行われました。

生活保護に至る手前の段階で、自立相談支援事業により相談体制を整えています。就労支援で仕事につき生活を確保できるような支援、又、ひとり親家庭への様々な支援・就学援助・教育相談・ボランティアによる学習支援等、数々の支援を行っている事がわかりました。

更に、気軽に相談できる体制や、貧困の連鎖

に歯止めをかけるなどの課題に向け、議会としてできる事に取り組んでまいります。



市職員による食品提供(フードドライブ)の取り組み

産業土木常任委員会

閉会中の常任委員会 調査・研究報告

◆日時 平成28年10月31日(月)
13時30分～

◆テーマ 農業振興について

産業土木常任委員会では、農業振興策の先進地である北杜市で視察研修を行いました。

北杜市産業観光部の農政課から、市の農業の足跡、企業型農業参入のきっかけ、気候的・環境的優位点等の説明を受けました。また、現在20社が参入を決定し、事業着手をしている内の1社「アグリマインド」の現地視察を行いました。

区画整理された広大な耕作放棄地（桑園跡地）、アジアで初めて導入されたというオランダ型の最先端技術を有した施設、スケールの大きさに驚くとともに考え深いものがありました。

経営利益を目的としない農地利用は、これからの農業維持を考えた時の解消と観光資源、財産活用のヒントになると思われました。



最先端技術を有した栽培施設

庁舎整備特別委員会

庁舎整備特別委員会では、増設庁舎及び既存庁舎のレイアウト・各課の配置図が示され、担当課から説明がありました。委員からは、防災面や市民の利便性について確認されました。また、傍聴席のバリアフリー化については、スロープの設置やスペースの拡充、フラット化などの意見が出されましたが、構造上の問題等から車いすのリフトを新設したいとの説明を受けました。今後も、進捗状況等について随時お伝えしてまいります。

リニア中央新幹線対策特別委員会

リニア中央新幹線対策特別委員会では、県・市の動きや進捗状況が担当課から報告され、今回はリニアへ電力供給するための送電線の鉄塔建設について説明がありました。委員からは、景観を妨げないよう、山の稜線を避けるよう要望していることが報告されました。

また「まちづくり」についても各委員から多数の意見が出され、協議を重ねました。



景観の阻害が懸念される山の稜線（豊富地区）

議員視察研修

3常任委員会合同

日 程 平成28年11月10日(木)～11日(金)

研修先 長野県 小諸市・安曇野市(新庁舎整備について)
佐久市(新幹線駅周辺の整備について)

庁舎づくりからひとづくり・まちづくり

小諸市役所新庁舎

小諸市は古くから交通の要所として、また城下町として栄えた人口約4万3千人の市です。行政の中心として、また防災拠点や教育・文化の発祥の地として、コンパクトシティの核となる庁舎とコミュニティスペースや図書館を中心とした複合施設が併設整備されました。更に、地域医療の核となる小諸厚生総合病院も同一敷地内に建設中で、3施設の相乗効果による中心市街地の活性化を考えた庁舎づくりをしていました。



フラット化されている議場(小諸市)

質実剛健で、市民に喜ばれ、次世代へ引き継がれる庁舎

安曇野市役所新庁舎

合併により平成17年に発足した人口約10万人の市です。上記コンセプトのもと、新庁舎は景観に融合し、ユニバーサルデザインが採り入れられた、市民がくつろぎ安心して利用できる建物となりました。また、ワンストップサービス推進を図るため、窓口を1階に集約することで機能の充実や利便性を確保していました。構造・設備面では、防災拠点として利用できるよう免震構造が採用され、間伐材の利用や自然採光・自然換気・雨水貯水槽など、環境や経済性にも配慮されていました。

新幹線を拠点とした佐久市の開発

北陸新幹線佐久平駅周辺整備

佐久市は高速道路や新幹線の開通以来、佐久平駅周辺が大きく発展する中で、上田市と並ぶ都市として地位を確立しつつあります。平成17年には合併により10万人都市となりました。新幹線開通に向けて駅周辺整備の検討委員会を立ち上げ、駅周辺の位置付け・都市基盤整備・まちづくりの方向性や課題について具体的な検討がされてきたそうです。周辺にはパークアンドライド機能のための駐車場整備やJR小海線の駅整備等、検討から実現に至ったものが多くあり、リニア開通を見据えた中央市においても大変参考になりました。



駅の北口に整備された大型立体駐車場

視察研修受け入れ

千葉県松戸市議会 政策実行フォーラム

10月5日(水)千葉県松戸市議会の政策実行フォーラム所属議員6名が、中央市とNPO法人フードバンク山梨が締結した「子どもの貧困対策連携協定」について、行政視察に訪れました。

市の教育委員会とフードバンク山梨に対応いただき、協定を基に小学校と連携した夏休み期間中の食料支援を行う取り組み等について研修を行いました。研修後にはフードバンク山梨の倉庫も見学し、集まった食品の管理や仕分けなどのオペレーションについても説明を受けました。



松戸市議会の政策実行フォーラム(右)



フードバンク山梨の倉庫視察のようす

感謝状の贈呈

山梨県市議会議長会より、山梨県市議会議長会の会長として会の発展に寄与した旨の感謝状が贈呈されました。

●山梨県市議会議長会 感謝状
贈呈者 名執 義高 議長



平成29年3月定例会の予定

3月議会は、次のとおりの予定となります。

1日(水)	午前10時	開 会	9日(木)	午前9時30分	予算特別委員会
3日(金)	午前9時30分	総務教育常任委員会	10日(金)	午前9時30分	予算特別委員会
6日(月)	午前9時30分	厚生常任委員会	14日(火)	午前10時	一般質問
7日(火)	午前9時30分	産業土木常任委員会	15日(水)	午前10時	一般質問
8日(水)	午前9時30分	予算特別委員会	17日(金)	午前10時	閉 会

※日程等は定例会前の議会運営委員会で決定されます。

変更される場合がありますのでご了承ください。

詳細はHP等でもお知らせします。

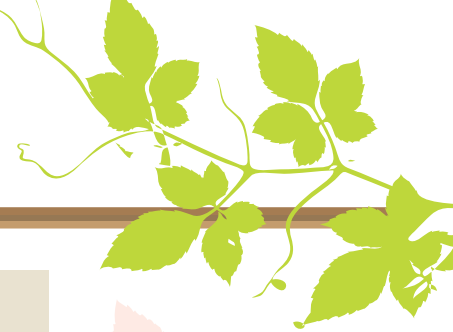
http://www.city.chuo.yamanashi.jp/gyosei/gikai_info.php



議会情報の
HPもご覧ください。



市民の談話室



今福
石原 洋



下成島2区
佐藤 貴子



地域ぐるみで子どもを育てよう

我が家の東の道が田富南小学校の通学路になっていて、朝の登校時には高学年の旗を持った子を先頭に男女合わせて10人位の子ども達が元気に登校しています。どこの女の子なのか、知らない子ども達から「おはようございます」と元気にあいさつをされました。私は「あ！おはよう」と返しはしましたが、子どもから先にあいさつされた事に恥ずかしさすら感じ、次の朝は私の方から先に大きな声で「おはよう」と声を掛けました。すると、前には声の無かった男の子からも「おはようございます」が返ってきて大変嬉しく感じました。

最近朝、子ども達とあいさつをするのが楽しみです。「あの子の名前は?」「お父さんは?」私の歳ではおじいちゃんではないと知らないとは思いますが、田富南小学校の東のフェンスに「目指せ、あいさつ日本一」の大きな横断幕があり、上段に「地域と共にある学校、気づき、考え、実行しよう」と強調してあります。地域ぐるみで子どもを育てる。この事が非常に大事であり、また子ども達のためになるかと思えます。子どもに負けないう、あいさつをしましょう。

福島から山梨へ～避難から定住～

放射能汚染から3人の息子を守るため家族5人で自主避難しました。避難先を決める事も引越しをする事もすべて自分たちで行うしかありませんでした。「果物がたくさん穫れるから山梨が良いよ」と言った息子の言葉に背を押され、調べた結果、中央市を選びました。医大や環状道路により交通網が充実、行政機関やスーパー・田畑がある事で生活全体に安心感が得られると想像したからです。

実際生活し、間違いはなかったと5年経った今も感じております。新たに家族も増え、長女は紛れもない山梨生まれです。私は、家族6人の食を支えるため畑を借りています。農機具のない私に近所の方は皆親切に力を貸してくれます。ありがとうございます。皆さんのおかげで、この地で生きていこうとの思いが強くなりました。

先日、福島県伊達市にある夫の実家へ自作の大根と干柿…そして、中央市ブランド米「富穂」を送りました。「中央市は、とても住みやすくお米もおいしいです。名付け親は私です。」と、手紙を添えて。

編集後記

この冬はインフルエンザやノロウイルスなどが流行し、猛威をふるいました。まだまだ寒い日が続きます。特にインフルエンザは2～3月に流行することもあります。ぜひ健康に気をつけてお過ごしください。

昨年また、戦火が絶えない年となってしまいました。特に12月議会の会期中にはシリアの内戦で、政府と反政府勢力との戦闘や、ロシア軍の空爆などでアレppoを始め、シリア各地で罪のない市民が多数虐殺されたという非常に痛ましいニュースが入ってきました。亡くなられ

た方々の冥福と難民となり避難されている方々が一刻も早く落ち着けるよう願うものです。そして、今年こそは戦争・紛争のない世界になってほしいと祈らずにはられません。

[木下友貴]

議会広報
編集委員会

委員長	木下 友貴
副委員長	田中 清
委員	渡辺 亨 齊藤 雅浩
	金丸 俊明 福田 清美